

共に生き、共に歩む —————



社会福祉法人

**日本キリスト教奉仕団**

キリスト教精神（アガペー神の愛）に基き、  
どのような障がいをもつ人にも、地域社会で一人ひとりが  
尊厳ある自立生活を営むことができるように、  
さまざまな福祉サービスを提供します。

## ◆ アガペ第1作業所

就労移行支援 定員10名  
就労継続支援B型 定員20名

## ◆ アガペ第2作業所

就労移行支援 定員10名  
就労継続支援B型 定員20名  
短期入所 定員6名



アガペ第1・第2作業所は、企業等への一般就労を目指す就労移行支援事業と仕事を通じて充実した日々を過ごして頂く事を目的とした就労継続支援B型事業を提供する多機能型事業所です。共に支援や作業を通じて利用者の社会性・生活力向上を目指しています。又、アガペ第2作業所は、在宅の知的障がいを持つ方が一時的に施設を利用できる短期入所サービスを行っています。

### ● 就労移行支援

就労トレーニング(会話訓練やPC訓練等)や就労プログラム(職業講習・生活訓練等)を通して社会性や協調性を身につけて頂くと共に様々な作業支援を提供し、一般就労に必要なスキルを身につけて頂きます。又、ハローワーク等の外部専門機関と連携し、求職活動や職場実習、就労後の定着支援等、一般就労に向けた支援を提供します。



### ● 就労継続支援B型

ひとり一人に合った仕事に出逢えるよう、又、日々の仕事が充実したものになるように様々な作業を提供しています。又、社会との繋がりを感じて頂けるようボランティアワークや見学会を中心とした社会体験プログラム等、作業以外の支援も提供しています。

### ● 作業内容

#### ・ 第1作業所

ボールペン組立加工、給湯器解体作業、洗車・役務作業

#### ・ 第2作業所

カレーキッチンSara接客・厨房、キャンドル・紙漉商品製造、販売



## ◆ アガペ老番館

生活介護・施設入所支援 定員80名  
短期入所 定員4名

常時介護を必要とする重度の障がいを持つ方の生活施設です。生活全般にわたる介助を提供するとともに、趣味活動、機能訓練など生活を営む



うえで必要な支援を行います。居住スペースは一部ユニットを採用し、生活単位を少人数グループとすることで、個々のニーズに対応できるよう努めています。また、地域で生活している障がいを持つ方が、短期的に施設を利用できる短期入所サービスを行っています。

## ◆ アガペサポートセンター 生活介護事業 定員20名

地域で生活をしている障がいを持つ方が送迎のサービスを利用することにより、食事・入浴・日中活動の支援を受けています。

## ◆ 相談支援事業・総合相談窓口

障がい者の地域生活を支援するため、障がいを持つ方及びご家族を対象に、各種福祉サービスの提供の相談・調整などを行っています。

## ◆ アガペ診療所

施設内にある診療所(健康保険適用)

## ◆ 座間市立もくせい園 生活介護事業 定員30名

神奈川県座間市栗原中央 6-7-27

重度知的障がいをお持ちの方々に通所による日常生活支援を行っています。



## ◆ 座間市サニーキッズ

児童発達支援・放課後等デイサービス 定員20名

神奈川県座間市緑ヶ丘 1-2-1

障がい児等の幼児に対して日常生活における基本的な動作の支援、集団生活への適応訓練や体験等の援助を行っています。



## ◆ ケアホームスマイル 共同生活援助 定員6名

スマイルⅡ 共同生活援助 定員7名

神奈川県座間市相模が丘 2-32-24

障がいをお持ちの方が、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援を行っています。



## ◆ 東京都板橋福祉工場

東京都板橋区高島平9-42-7

1974年4月創立。

2012年4月より、障害者自立支援法（現障害者総合支援法）に基づく多機能型施設に移行しました。



<就労継続A型>（定員20名）

- ・アーカイビング  
（マイクロフィルム作製・デジタル加工）
- ・デジタル処理業務全般
- ・印刷製本

<就労継続B型>

（定員30名）

- ・パン・焼き菓子の製造
- ・イタリアンレストラン
- ・植物工場（無農薬による安心・安全野菜の栽培）
- ・自主製品作製



<就労移行>

（定員12名）

- ・一般就労へ向けての訓練

## ◆ 国立国会図書館複写受託センター

☆国立国会図書館東京本館

東京都千代田区永田町1-10-1

☆国立国会図書館国際子ども図書館

東京都台東区上野公園12-49

☆国立国会図書館関西館

京都府相楽郡精華町精華台8-1-3

<主な業務>

- ・図書館における図書・文献・各種資料のコピーサービス
- ・マイクロ複写及び電子資料のプリントアウト
- ・非来館型の複写サービス（遠隔複写）

## ◆ 新宿区立新宿福祉作業所

（就労継続支援B型）定員75名

東京都新宿区戸山1-22-2

電話 03-3232-3715 FAX 03-3232-3991

URL <http://www.s-fukusaku.com>

2007年4月より新宿区から指定管理受託。

一般の雇用関係に入ることが難しい知的障がい者の方に、主に作業の場を提供するとともに、社会の一員として充実した生活ができるように、自立の助長を図ります。



<主な業務>

- ・ベーカリー事業
- ・アクセサリー作製
- ・オリジナルマグカップ作製
- ・オリジナルTシャツ作製

## ◆ スマイルマーケット高島平駅ナカ店

東京都板橋区高島平8-2-1

2009年12月に開設。

都営三田線高島平駅構内（西口）にあり、板橋区内13ヶ所の障がい者施設の自主生産品（食料・飲料・手工芸品）を販売しています。また、障がい者の実習の場として就労支援を行っています。



## ◆ 板橋区障がい者就労支援センター

（ハート・ワーク）

東京都板橋区前野町4-16-1

板橋区おとしより保健福祉センター1階

1995年に開設、2012年度より受託運営。

板橋区に住む障がいのある人が、職業に就き、社会参加できるよう就労面と生活面の支援を、相談・就労前訓練・体験実習などによって一体的に行っています。

## 沿革

第二次大戦後に北米の教会などから贈られた援助物資（ラウ物資）の配分を行った世界教会奉仕団のあとを受けて1952年に設立された日本国際キリスト教奉仕団は援助物資の配分に加えて、様々な社会事業に取り組みました。1958年、日本キリスト教奉仕団と改称して社会福祉法人になってからは障がい者福祉に力を注ぎ、「アガペ作業所」（東京都杉並区）、「福祉工場自立社」（神奈川県座間）は先駆的な障がい者の就労の場でした。その後も身体障害者授産施設と身体障害者福祉工場における障がい者の支援は高い評価を得ています。

## 歩み

- 1952 「日本国際基督教奉仕団」設立（東京都中央区銀座）
- 1957 テープライブラリー開始（～2003年）
- 1958 9 社会福祉法人「日本キリスト教奉仕団」設立認可（東京都中央区銀座）
- 1961 4 「アガペ作業所」開設（東京都杉並区下高井戸2-430）（～1964年）
- 1964 6 身体障害者授産施設アガペ授産所開設（定員30名、神奈川県座間市小松原、～1999年）
- 1969 4 福祉工場自立社開設（神奈川県座間市小松原）（～1999年）
- 1974 4 東京都板橋福祉工場受託経営開始（定員50名）（東京都板橋区高島平）  
6 重度身体障害者授産施設アガペ第2作業所開設（定員50名）（神奈川県座間市小松原、～2005年）
- 1980 6 アガペ交換研修プログラム開始
- 1997 8 身体障害者通所授産施設を開設、アガペ第1作業所（1999年～）とした
- 1999 4 身体障害者療護施設アガペ壱番館開設（定員50名）（神奈川県座間市小松原）  
4 身体障害者デイサービス事業アガペサポートセンター開設（神奈川県座間市小松原）
- 2002 10 国立国会図書館複写受託センターが公益事業として業務開始
- 2005 4 身体障害者療護施設アガペ壱番館増設（南館定員30名）
- 2006 10 障害者福祉サービス事業所アガペ第2作業所開設（定員40名）
- 2007 4 知的障害者通所授産施設新宿区立新宿福祉作業所経営受託（定員75名、東京都新宿区戸山）
- 2008 4 知的障害者通所更生施設座間市立もくせい園経営受託（定員30名、神奈川県座間市栗原中央）
- 2009 4 児童デイサービス座間市サニーキッズ経営受託（定員30名、神奈川県座間市緑ヶ丘）  
12 スマイルマーケット高島平駅ナカ店開設（東京都板橋区高島平）
- 2010 9 共同生活援助ケアホームスマイル開設（定員6名、神奈川県座間市相模が丘）
- 2012 4 東京都板橋福祉工場が当法人に移譲され就労継続支援A・B型の多機能事業所となる  
4 板橋区障がい者就労支援センター受託経営開始（東京都板橋区前野町）
- 2014 7 共同生活援助スマイルⅡ開設
- 2015 1 東京都板橋福祉工場建て替新築工事完成
- 2015 5 東京都板橋福祉工場就労移行支援事業開始

## 法人本部

### ◆ アジア研修交流事業

アジア地域の障がい者の福祉事業従事者、障がい者運動のリーダーを日本に招く「アガペ交換研修プログラム」を行っています。日本からも派遣して相互に学びあう「交換研修」が実現しています。

1980年からこれまでに研修参加者は12の国・地域から75名、それぞれの国・地域で障がい者の福祉事業や障がい者運動のリーダーとして活躍しています。

